



平成 17 年 11 月 30 日

各 位

東京都品川区南大井六丁目 25 番 3 号
日本通信株式会社
代表取締役社長 三田 聖二
(コード番号: 9424)
問い合わせ先 取締役 CFO 福田 尚久
電話 03-5767-9100 (代表)

主要株主の異動に関するお知らせ

平成 17 年 12 月 6 日、当社の主要株主に異動がありますので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 異動が生じた経緯

平成 17 年 11 月 28 日および同年 11 月 30 日にお知らせいたしました通り、当社株式の海外市場における売出しを行い、その結果、主要株主が異動することとなったものです。

2. 当該株主等の名称

- (1) 名 称 ソフトバンク・インターネットテクノロジー・ファンド 2 号
(2) 本 店 所 在 地 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号
(3) 代 表 者 業務執行組合員ソフトバンク・インベストメント株式会社
代表取締役 北尾 吉孝
(4) 主 な 事 業 内 容 投資事業組合 (ベンチャーキャピタル)

3. 当該株主の所有議決権の数および総株主の議決権の数に対する割合

	所有議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数 に対する割合	大株主順位
異動前 (平成 17 年 9 月 30 日現在)	35,307 個 (35,307 株)	16.12%	第 1 位
異動後	6,684 個 (6,684 株)	3.05%	第 6 位

※議決権を有しない株式として発行済株式数から控除した株式数 30.63 株
平成 17 年 9 月 30 日現在の発行済株式総数 219,021.63 株

[ご参考]

当社は、本日、主要株主の異動についてお知らせいたしました。
当社は、設立以来、ベンチャーキャピタルやプライベート・エクイティ投資ファンドから出資を受ける資本政策をとっております。
平成 17 年 10 月 31 日現在、新株予約権等の潜在株式を含めて算出すると、当社の上位 3 位までの株主による所有比率は 63.24%となっています（なお、以下のご説明においては、ベンチャーキャピタルやプライベート・エクイティ投資ファンド等である株主の場合、ファンドの別や当該ファンドへの投資者にかかわらず、代表してその管理をする者を当社の実質的な株主としています）。

海外売出し前（平成 17 年 10 月 31 日現在）

（株主名）	（所有株式数）	
PAMA グループ	57,104.19 株	23.72%
当社経営陣（常勤取締役および執行役員）	50,611.04 株	21.02%
ソフトバンク・インベストメント株式会社	44,535.00 株	18.50%

本日の終値に基づいて価格決定されたソフトバンク・インベストメント株式会社および PAMA グループによる当社株式の海外売出しの結果、新株予約権等の潜在株式を含めて算出すると、当社の上位 3 位までの株主による所有比率は 44.6%となり、順位は以下の通りとなっています。

海外売出し後（平成 17 年 12 月 6 日現在）

（株主名）	（所有株式数）	
当社経営陣（常勤取締役および執行役員）	50,611.04 株	21.02%
PAMA グループ	47,248.19 株	19.62%
ソフトバンク・インベストメント株式会社	8,439 株	3.50%

上記の通り、今回の当社株式の海外売出し後、潜在株式数を含めて算出すると、当社の創業者であり代表取締役社長である三田聖二を始めとする当社経営陣（常勤取締役および執行役員）の所有比率が最も高くなります。

なお、PAMA グループ CEO の Mr. Michael Kwee は、今回の当社株式の海外売出しに関し、次の通りコメントしています。

「日本通信株式会社への投資が実を結ぶことになる日を迎えることができ、非常に喜ばしく思っている。我々の日本通信株式会社の経営陣に対する信任には変わりはなく、今後も支援を継続していきたいと思っている。但し、我々は金銭的なリターンを追求する有限責任のパートナーから出資を受けているプライベート・エクイティ投資ファンドであることから、出資者を満足させるという我々の義務を果たすため、日本通信株式会社の株式については、市場を混乱させないように、時間をかけて組織的な売却手法をとっていく予定である。」

以 上